

110 mFOLFOXIRI+Bevacizumab療法

■適応: 切除不能進行再発大腸がん

投与量

ベバシズマブ 5mg/kg day1
 イリノテカン 150mg/m² day1 1hr div
 オキサリプラチン 85mg day1 2hr div
 5FU 2400mg/m² day 1 46hr civ

2週毎を1コースとして繰り返す。

薬品名	投与時間	day1	...	day8	...	day15	...	day22
①生理食塩液 100mL (ルートキープ)	5分	↓				↓		
②ベバシズマブ5mg/kg+生理食塩液100mL	90分	↓				↓		
③生理食塩液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1A+デキサート3A	15分	↓				↓		
④イリノテカン150mg/m ² +5%ブドウ糖液250mL	60分	↓				↓		
⑤オキサリプラチン85mg/m ² +5%ブドウ糖液250mL	120分	↓				↓		
⑤5%ブドウ糖液250mL+レボホリナート200mg/m ² (OXと同時に)	120分	↓				↓		
⑥5FU2400mg/m ² +生食適量(全量100mL、インフューザーで)	46時間	↓				↓		

投与時の注意
 可能であれば投与前にUGT1A1の遺伝子多型検査を行いUGT1A*6,*28をヘテロ接合体、ホモ接合体としてもつ場合減量を検討する事が望ましい。

主な副作用: 骨髄抑制、消化器症状、末梢神経障害、下痢、脱毛、倦怠感、過敏反応、infusion reactionなど